

職員新型コロナウイルス感染症発生のお知らせ（第二報：1/21）

1月17日（月）に WEST 病棟で職員3名の新型コロナウイルス感染をご報告いたしました。

1月20日（木）に WEST 病棟全職員と全患者様の PCR 検査を施行したところ、1名の患者様に PCR 陽性が判明致しました。本患者様は軽症ですが、コロナ専門病院に転院させて頂きました。PCR 陽性が発生した4人部屋は10日間の濃厚接種管理部屋として、全力で感染対策、治療を継続し、感染拡大を防ぎます。

一方、ESAT 病棟職員と患者様は、発熱や体調不良は認めておりませんが、感染状況の確認のために、リハビリテーション訓練を中止し、入退院も中止させて頂きます。また、全患者様には、基本的に自室内に隔離させて頂き、食事も自室内で行って頂いております。心身機能が低下しないように、陰性職員による自主訓練指導と看護介護は継続させて頂きます。

感染発生1週間後にあたる1/24（月）に、PCR 検査で全職員と全患者様の陰性を確認して、濃厚接触管理部屋以外の隔離解除を検討させて頂く予定です。

引続き、練馬保健所のご指導を頂きつつ、院内感染対策とゾーニングを全力で遂行し、感染拡大の防止に努めて参ります。

患者様やご家族、地域の皆さんには、大変ご心配をおかけし申し訳ございません。

今後の対応状況は、当施設ホームページ上にて随時迅速にお知らせいたしますので、何卒ご理解のほど宜しくお願い申し上げます。

令和4年1月21日

ねりま健育会病院長・ライフサポートねりま管理者

酒向 正春